

2025年度 第1回 教育課程編成委員会 議事録

学校法人YIC学院 YICビューティモード専門学校

開催日時 令和7年10月23日(木) 15時00分~16時00分

開催場所 YIC Studio 2階講堂

出席者

役職	氏名	所属
教育課程編成委員	山村 朋之 様	株式会社ライブス 代表取締役社長
	糸賀 義将 様	有限会社ビューティサロンニュースタイル代表取締役社長
	佐竹 章宏 様	山口県美容業生活衛生同業組合理事長 有限会社美髪ファンタスティックBヘア代表
本校教職員	河津 道正	校長
	小田 政江	副校長
	日當 恭浩	事務長
	千村 希人	教務課長
	大宮 友美子	教務課長
	金次 郁織	美容学科学科長

議事

1. 校長挨拶

校長より、教育課程のあり方そのものについて協力を願いしたい旨の挨拶があった。

2. 委員紹介

委員の先生方3名(山村様、糸賀様、佐竹様)が紹介された。

3. 美容学科の取り組みについて、学科概要

(1) 学科概要・学生状況【資料1】

- 当初在籍数: 2年生50名、1年生60名の計110名で4月よりスタートした。
- 10月1日現在在籍数: 2年生49名、1年生59名の計108名。
 - 2年生は退学1名、休学1名。
 - 1年生は退学1名、休学4名。

(2) 検定について

- パーソナルカラリスト検定 3 級(1 年必須):
 - 目標 75% 以上の設定に対し、前年度よりは合格率が上がったものの、全国平均には届かなかった。
 - 次年度は平均以上の結果を目指すため、講師に対し、検定合格率を高める指導、およびパーソナルカラリストの必要性を伝えるよう要望している。
- JMA メイクアップ技術検定試験(1 年):
 - 目標 100% に対し、合格率は高いが、現在 1~2 名不合格者が出ている。
 - 100% 達成に向けたカリキュラムの構築を検討中。
- ヘアケアマイスタープライマリーコース(2 年必須):
 - 全国平均 75% に対し、本校は 90% を下回ったことがなく、目標以上の数字が出ている。
- ABE まつ毛エクステンション検定(2 年):
 - 前年度は 21 名中 21 名合格で目標 100% を達成。
 - 今年度は筆記試験で 1 名不合格であった。

(3) 就職内定状況【資料 2】

- 内定状況: 48 名中 40 名が内定済み(10 月 20 日現在)。
- 内定率: 83.3%。
- 残り 8 名のうち、1 名以外は今月~11 月上旬に受験予定で、ほぼ行き先は決まる見込み。
- アイリスト専門の学生が昨年度より減少し、トータルビューティ志向の学生が増えている。
- 内定先傾向: 関西(京都、大阪)が多く、東京は 1 名、その他に広島、福岡、県内が多い。

(4) コンテストについて

- 山口県美容業衛生同業組合 技術コンクール: 1、2 年生が参加した。2 年は 9 名入賞、1 年は 1 チーム入賞。
- 全国理容美容学生技術大会(中国地区大会): ネイル部門で 1 年が 1 名入賞、新設されたフォコンテスト部門に 2 年が 2 名エントリーし、2 名とも予選 1 位通過で全国大会に出場となった(作品のパネルが出場)。
- SPC 学生ワインディング(10/20 開催): 19 名がエントリーしたが、入賞はなかった。
- コンテストへの取り組みに関する議論: 学生のモチベーション向上、および就職に繋げるため、企業側とタイアップし、参加費用等の支援を得ることを検討すべきとの意見が出た。

(5) 地域連携事業の取り組み

- ・ ボランティア活動として、ときわキッズイベント(7/12)、山口祇園祭りの女みこし(7/27)、学童仮装イベント(8/25)、阿知須キッズイベント(10/26)、宇部まつりでのキッズヘアアレンジ・メイク・ネイル(11/2 予定)に参加している。

(6) 主なイベント行事(年間行事)

- ・ 4/1:就活セミナー(2年生向け)
- ・ 4/10:新入生研修
- ・ 5/30:YIC 3校合同スポーツ大会
- ・ 7/12:ヘアメイクライブ 2025(防府アスピラート)
- ・ 8/22:第17回 全国理容美容学生技術大会 中国地区大会(広島)
- ・ 9/10:企業説明会(1年)
- ・ 10/30・31:YIC 京都ビューティ専門学校との技術交流会(山口校が京都校へ)
- ・ 11/3:YIC 同窓会総会(山口グランドホテル)
- ・ 12/18:進学フェア(高校1・2年対象)
- ・ 2/2・3:美容師国家試験実技試験
- ・ 2/17~27:インターンシップ(県内サロン)
- ・ 3/1:美容師国家試験筆記試験
- ・ 3/6:卒業式(山口グランドホテル)

(7) 前回委員会での議題・課題についての対策

- ・ 課題: 恒常的な労働力不足の解消、および入社1年以内の高い離職率。
- ・ 対策: 1年前倒しで早期学習の一環として、コース選択決定前に企業理解・業界理解を目的とした授業を実施。
- ・ 目的: 学生の目指す方向や必要なスキルを考えさせる機会を与え、ミスマッチやモチベーション低下による離職率の軽減を目指す。
- ・ 対応授業: 一般教養1(就職実習)にて企業理解・業界理解を早期から推進。

4. 次回開催

- ・ 次回委員会の開催は2026年3月26日 15時00分を予定している。
 - ・ 委員の先生方については、今年度で任期が終了となるが、引き続きの協力をお願いしたい。
-